

OPOS ガイド セットアップ編

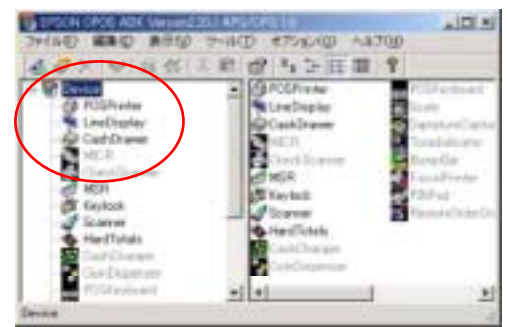
この設定は、実際にレシートプリンター、ドロア、ラインディスプレイなどの機器を接続して行います。テストも兼ねますのでレシートプリンターにはレシートをセットして電源を入れておいてください。

設定はレシートプリンター、キャッシュドロア、ラインディスプレイの順に行っていますが、接続しない機器は飛ばします。また機種名は実際に接続する機種を選択します。

1. パソコンのスタートボタンから、プログラム OPOS SetupPOS を選びます。右図が表示されます。右図のように左側の欄の Device の左横が + になっていたら、そこをクリックします

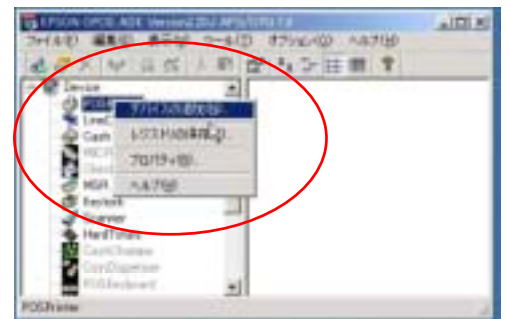


2. 右図のように、左側の枠にデバイス名が表示されます。

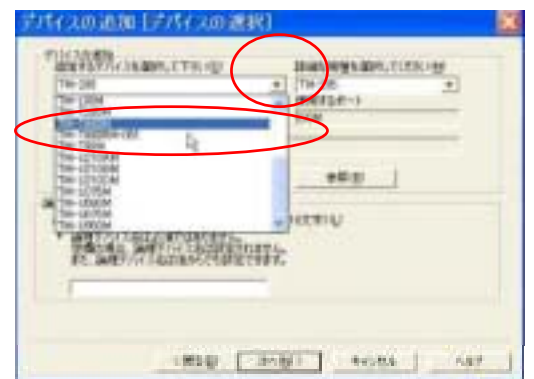


レシートプリンタの設定

3. 左側の枠の「POSPrinter」をマウスで 右クリックし、その中のデバイスの追加を選びます。



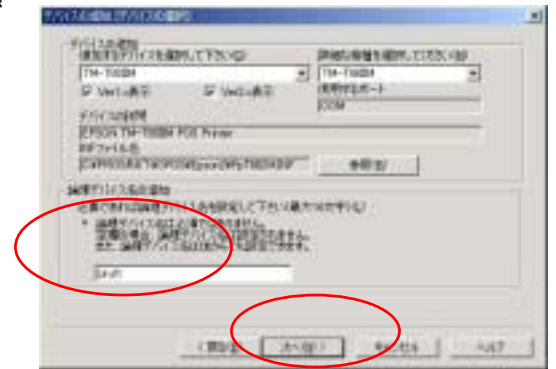
4. 「追加するデバイスを選択して下さい」欄のリストの中から、「TM-T88 M」を選びます。



5. 次に「詳細な機種を選択して下さい」欄のリストの中から、シリアル接続なら「TM-T88 M」を、USB 接続の場合は「TM-T88MU」を選びます。

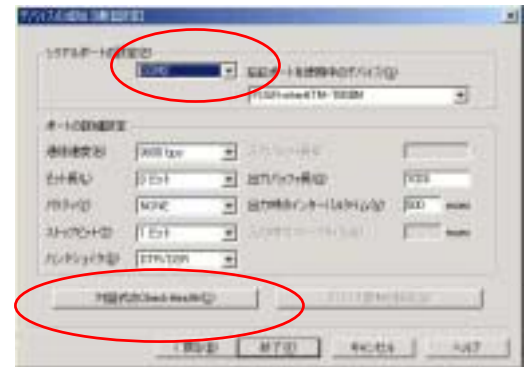


6. 次に「論理デバイス名の追加」の欄に、キーボードから「Unit1」と半角で入力し、「次へ」ボタンを押します。

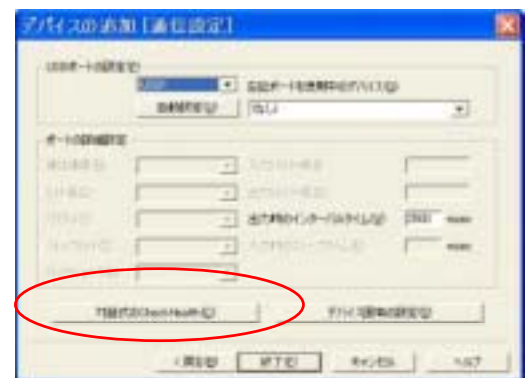


7. シリアル接続の「TM-T88 M」を選んだ場合は右図が表示されます。シリアルボードの設定欄を、実際に POS プリンターを接続しているボードに設定します。(通常は COM1 か COM2)

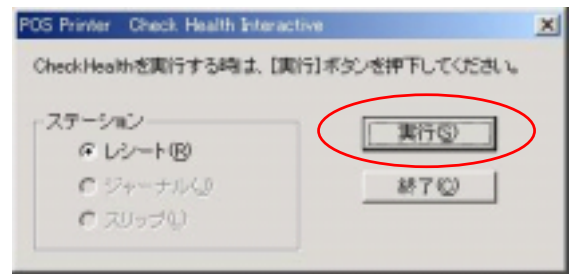
対話式の CheckHealth をクリックします。9 番に進みます。



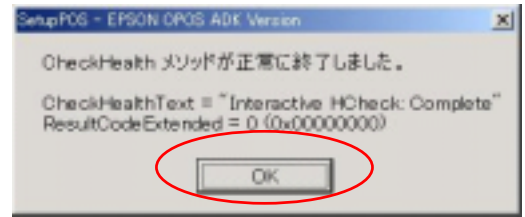
8. USB 接続の「TM-T88 MU」を選んだ場合は右図が表示されます。対話式の CheckHealth をクリックします。



9. 右図が表示されます。「実行」ボタンを押します。レシートにテスト結果が印字されます。

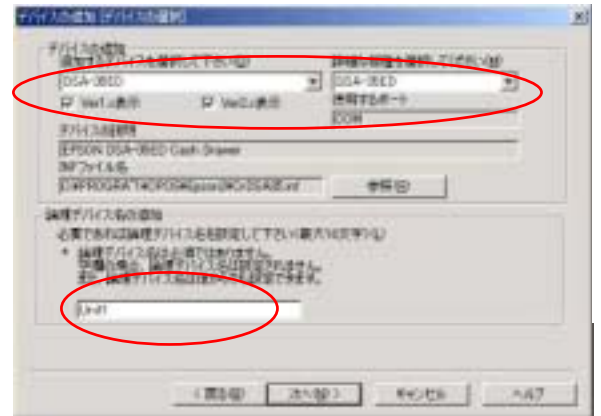


10. 9図の「終了」ボタンをクリックすると右図のように表示されます。このときエラー表示の場合は、これまでの設定と接続を確認してください。シリアル接続の場合は7図に、USB 接続の場合は8図に戻ります。「終了」ボタンを押します。



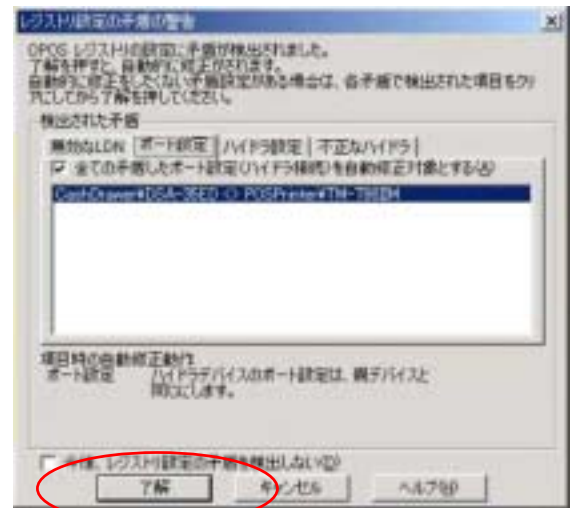
キャッシュドロアの設定

11. 次にキャッシュドロアの設定を行います。2図の CashDrawer を右クリックしその中の「デバイスの追加」をクリックします。右図が表示されます。デバイスの追加欄のリストから接続する機種を選択します。通常は「DM-Z400」です。

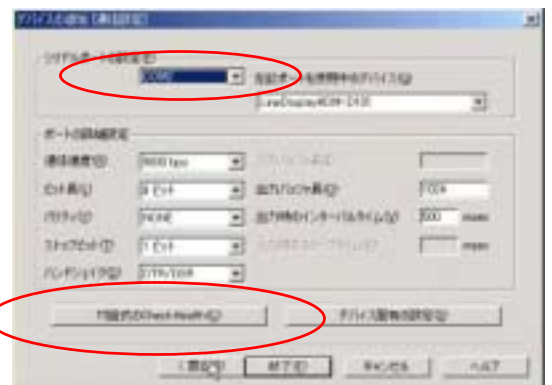


論理デバイス名の追加欄に「Unit1」と入力し、「次へ」ボタンを押します。

12. 右図のように「レジストリ設定の矛盾の警告」画面が表示された場合は「了解」ボタンを押します。



13. シリアル接続の場合は、シリアルボードの設定欄を実際に POS プリンターを接続しているボードに設定します。(通常は COM1 か COM2)

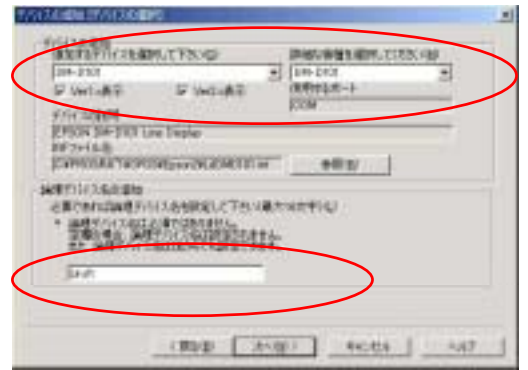


次に対話式の CheckHealth をクリックし、9図・10図のようにテストをします。問題なければ「終了」ボタンを押します。

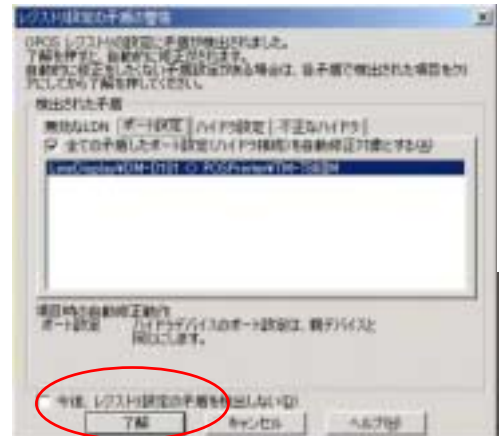
ラインディスプレイを使用するなら次へ進みます。使用しないなら、終了ボタンを押して終了します。17図へ進みます。

ラインディスプレイの設定

14. ラインディスプレイを使用する場合は、2図で LineDisplay を右クリックして、デバイスの追加を選択します。右図のように追加するデバイスに「DM-D101」(もしくは接続する機種)を選択し、論理デバイス欄に「Unit1」と入力し、「次へ」ボタンを押します

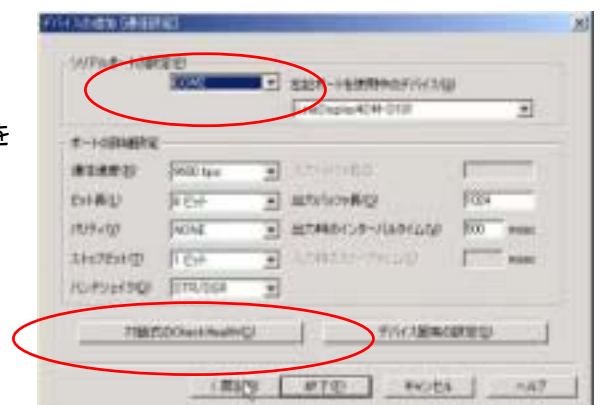


15. 右図のように「レジストリ設定の矛盾の警告」画面が表示された場合は「了解」ボタンを押します。

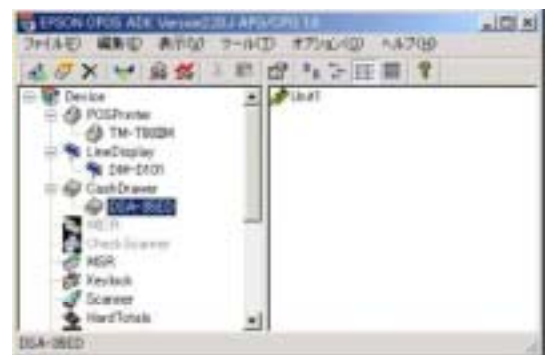


16. シリアルボードの設定欄を、実際に POS プリンターを接続しているボードに設定します。(通常は COM1 か COM2)

次に対話式の CheckHealth をクリックし、9図・10図のようにテストをします。
問題なければ「終了」ボタンを押します。



17. 以上で設定は終了です。右図のように接続している機種がデバイス欄に表示されているかを確認してください。メニューバーのファイル 終了で完了です



この後、導入ガイドの「9.ラクセットの設定」を行います